

令和4年度 八千代市情報化推進協議会 会議録

日 時 令和5年2月22日(水) 午前10時から午前11時00分まで

場 所 八千代市役所 別館2階 第2会議室

1 議 題 八千代市ICT利活用推進計画(令和5年度版)(案)について

出席者 委員 金子委員
市川委員
高橋委員
江戸委員
楠委員
(欠席)鈴木委員
(欠席)山口委員
(欠席)村山委員
(欠席)根本委員

事務局 萩原情報管理課長
岩田副主幹
田丸主査補
若林主任主事
増田主事

公開又は非公開の別 公開

傍聴人(来庁) 0名
オンライン 2名

定刻、会議が開会し、萩原情報管理課長及び各委員の挨拶、配布資料の確認があった。

———議題 八千代市 ICT 利活用推進計画（令和 5 年度版）（案）について———

【岩田副主幹】

それでは、八千代市情報化推進協議会設置要綱第 5 条第 1 項の規定により、以後の議事進行を金子会長にお願いさせていただきたいと思います。

それでは金子会長、よろしくお願いいたします。

【金子会長】

皆さん、改めましておはようございます。

それでは議事の進行を務めさせていただきたいと思います。

改めまして金子と申します。よろしくお願いいたします。

本日の出席委員は 5 名ということですが、八千代市情報化推進協議会設置要綱第 5 条第 2 項の規定によりまして、定足数に達しておりますので、本会議は成立しています。

本日の議題に早速入らせていただきます。

まず初めに事務局より本日の会議資料の確認と、説明の方をお願いいたします。

【岩田副主幹】

それでは本日の会議資料の確認をさせていただきます。

1 点目、会議次第、2 点目、八千代市 ICT 利活用推進計画令和 5 年度版の案、3 点目、八千代市 ICT 利活用推進計画変更内容確認表、以上 3 点となります。

資料は事前に送付させていただいておりますが、不足等ございませんでしょうか。

【金子会長】

それでは、大丈夫のようでしたら議題に入らせていただきます。まずは、事務局の方からご説明いただいて、その説明後に、質疑応答という形で進行させていただきますのでご了承くださいようお願いいたします。

では、事務局の方から説明をお願いいたします。

【岩田副主幹】

それでは、説明させていただきます。

八千代市 ICT 利活用推進計画令和 5 年度版案につきまして、配布しております各資料をもとに、説明をさせていただきます。

まずは、配布資料についてでございますが、八千代市 ICT 活用推進計画令和 5 年度版案、こちらにつきましては、前年度の計画である、ICT 利活用推進計画令和 4 年度版からの改定案となっております。

次に、八千代市 ICT 利活用推進計画変更確認表、こちらにつきましては、令和 5 年度版の案を作成するに当たりまして、令和 4 年度版から変更した内容を表に示したものとなっております。

表の左側に、現行計画である令和 4 年度版推進計画に位置付けられた取組項目を記載し、右側令和 5 年度は、推進計画案における取組項目を記載するとともに、各項目には、左側の令和 4 年度版から、右側の令和 5 年度までの経過を、移行と継続の 2 つを用いて記載しております。

それでは改めまして、議題の説明を始めさせていただきます。

議題の説明に当たりましては、変更内容確認表をもとに、各取組項目の令和 4 年度における取組状況を報告の上、令和 5 年度版推進計画における位置付け、移行または継続、こち

らについて説明させていただきます。

なお、軽微な修正や変更のない項目につきましては、説明を割愛させていただきますので、ご意見、ご質問等ございましたら、質疑応答の際にお願いさせていただきます。

また、必要に応じて、八千代市 ICT 利活用推進計画令和 5 年度版案も併せてご覧いただければと思います。

初めに、変更内容確認表の 1 ページ上段。1 のうち、行政手続オンライン化の促進をご覧ください。

1 の 1、行政手続オンライン化の促進における令和 4 年度の取り組みといたしましては、現在、本市が県や関係自治体と共同利用しているちば電子申請サービスと、国が運用するびったりサービス、その他民間事業者が運営する電子申請サービス、これらの比較調査及び近隣自治体における市民等のオンライン申請方法の調査、こちらを 4 月から 5 月にかけて実施し、その結果と令和 3 年度に実施しました、庁内における手続オンライン化の意向調査結果等を踏まえまして、行政手続オンライン化に係る方針として、国が示しております特に国民の利便性向上に資する手続における市町村対象手続、27 手続以外の手続のオンライン化の方針案、及び、すべての手続に対する市民等の申請方法の方針案を作成いたしました。

この方針案は、5 月に八千代市行政手続のオンライン化検討委員会において、意見の聴取を行うとともに、そこでの意見を付しまして、6 月に八千代市電子自治体推進本部でこちらに諮り、その後 7 月に市長決裁にて決定しております。

また、特に国民の利便性向上に資する手続とされております、子育て関係、介護関係の 26 手続につきまして、令和 5 年度のオンライン化を図るため、9 月補正予算において予算措置の上、マイナポータルと基幹システムのオンライン接続に向けたシステムの環境整備を現在進めているところです。

なお、行政手続のオンライン化の推進につきましては、総合計画実施計画に移行し、今年度策定した方針に基づき推進することといたしましたので、ICT 利活用推進計画での取り組みは、令和 4 年度で完了となります。

続きまして、同じく 1 ページの 1-3 電子決済サービスの提供、キャッシュレス化、こちらをご覧ください。

本取組項目の令和 4 年度の取り組み内容といたしましては、昨年度導入を決定し、今年の 1 月から運用を開始しました、戸籍住民課及び納税課での証明書交付時におけるキャッシュレス決済に続く新たなキャッシュレス決済対象を選定するため、電子決済サービスの種類ごとの相違点等を調査するとともに、8 月に全庁意向調査を行い、その結果をもとに、協議検討を進め、電子自治体推進本部での審議を経て、10 月に市長決裁により、QR コードを用いたキャッシュレス決済方法である PayPay 及び LinePay を 3 部署、28 施設に対して導入することを決定いたしました。

また、来年度の運用開始を見据え、12 月には導入予定部署等へマニュアル案の提示を行うとともに、現在も協議調整を進めているところでございます。

なお、電子決済サービスの提供、キャッシュレス化につきましても、総合計画実施計画に移行し、推進することといたしておりますので、ICT 利活用推進計画での取り組みは、令和 4 年度で完了となります。

では続きまして、変更内容確認表の 2 ページの 2-1、AI 及び RPA の活用をご覧ください。

本取組項目の令和 4 年度取り組み内容といたしましては、業務プロセス改革の推進を所管する企画経営課、こちらと調整の上、納税課及び長寿支援課を対象に、RPA 等を導入することを決定し、現在、RPA ソフトの業務手順にあたるシナリオ作成作業を実施しているところです。

本取組項目につきましては、さらなる AI 及び RPA の対象業務の拡充を引き続き検討するため、ICT 利活用推進計画での取り組みを継続するものでございます。

続きまして、同じく 2 ページの 2-2 データ共有化の推進、こちらをご覧ください。

本取組項目の令和4年度取り組み内容といたしましては、新庁舎への移転を見据えて、既存の紙資料、こちらの保管場所などの課題解決に向けまして、データ化及び共有化の推進のため、庁舎総合整備課と調整協議を行いました。

なお、地理情報システムを組織で統一的使用するため、統合型地図情報システムの導入を目指し、この準備に向け、関係各課と協議調整を行いました。

本取組項目につきましては、紙資料のデータ化、共有化及び統合型地図情報システムの導入を引き続き検討するため、ICT利活用推進計画での取り組みを継続するものとなります。

続きまして、変更内容確認表の、同じく2ページの3-1、情報セキュリティ監査体制等の強化、こちらをご覧ください。

本取組項目の令和4年度取り組み内容といたしましては、インターネット接続系のシステム更改を12月に行いました。

インターネット接続系システムにつきましては、これまで物理端末で運用しており、LGWAN接続システムとは物理的に分離しておりましたが、更改に伴い、仮想ブラウザの画面転送方式を採用し、LGWANシステム端末からインターネットを閲覧する論理分離となった結果、データ移行にUSBを使用することなく、総務省の推奨通り無害化を行う形となり、セキュリティ及び利便性が向上しました。

また、各市町村が個別に設置しているWebサーバ等の監視対象を、千葉県と市町村が協力して集約の上、監視及びログ分析、解析を始め、高度なセキュリティ対策を実施する千葉県セキュリティクラウドの更改もあり、CDN等の導入により、セキュリティの向上が図られました。

その他、セキュリティ監査体制強化のため、情報セキュリティ監査の外部委託、電子メールでは送信できない外部への大容量データ送信を行うため、セキュリティ対策が講じられた有償のストレージサービス利用について、令和5年度での実施を目指しております。

なお、本取組項目については、さらなるセキュリティ対策の向上を引き続き検討するため、ICT利活用推進計画での取り組みを継続するものです。

また、冒頭の課長挨拶でも報告させていただきましたが、令和5年度に組織改正が行われる予定であり、これまでの情報化に加え、新たにDXに関する企画に係る事務への対応など、情報管理課が情報政策的な役割を担うこととなる見込みでございます。この組織改正を受けまして、本計画の抜本的な見直しが必要となることが考えられますので、令和5年度版の計画における新たな取組項目追加については見送ることとしております。何卒ご理解賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

長くなりましたが、以上で議題八千代市ICT利活用推進計画令和5年度版案についての説明を終わります。

【金子会長】

ただいま事務局から説明がありました。

まず私からこの資料については委員の皆様事前に配布が行われておりますけれども、そのご連絡の中にありました通り、事前に何かご質問がある方は、返信するようご案内がありましたけれども、事前に質問が出たような項目というのはおありになるのでしょうか。

【岩田副主幹】

事前質問はいただいております、内容については、個別に回答させていただいております。

内容については、各取組がどのように進められているのか、というのが主なご質問だったと認識しております。

【金子会長】

では、本日は、それ以外のこと、もちろんそれに重複しても構わないと思いますけれど

も、今の副主幹のご説明の内容につきまして、ご質問、ご意見があれば、挙手にてお願いいたします。

今回は協議会という趣旨であるという位置付けから、特に議案に対しての審議という形をとるということではないという理解をしております、皆様からの忌憚のない意見によりまして、少しでも ICT の推進に関する何らかの知恵を出し合えばという趣旨でのご意見をいただくような場とさせていただいております。

公開の場所でありますので、発言の内容には若干ご注意いただきたいとは思いますが、八千代市の ICT の活用について、ぜひご意見を賜ればというふうに思っております。

いかがでしょうか。

では、江戸さんの方から挙手ありましたのでどうぞご発言をいただきたいと思っております。

【江戸委員】

すみません市民委員の江戸と申します。

昨年に続き、2回目となりますがよろしく申し上げます。

【金子会長】

よろしく申し上げます。

【江戸委員】

一つ確認ですけれども、取り組み項目の1の行政サービスのデジタル変革による市民生活の利便性の向上については、八千代市の第5次総合計画の前期実施計画へ移行が完了するというので、本計画は取り組み完了とするということのようですが、先ほどちょっと説明があったと思うのですが、デジタルの変革は日進月歩であり、行政サービスの情報化推進というのは、第5次総合計画の方に移行して、今後も引き続き継続していくというこの理解でよろしいですか。

といいますのも私事で恐縮ですが、先日 e-Tax で確定申告をしたのですが、これまでは医療費、ふるさと納税等の還付申告のみで、すればあとは返ってくるだけであまり気にしていませんでしたが、今年初めて追加で納付する側になってしまいました、電子申告したものの納付をどうすればいいのかなと思っていたら、マイナポータルからすぐに納付情報の通知がありまして、そこでは支払い手段を選べるようになっておりまして、従来の振替納税とか窓口納付に加えまして、ダイレクト納付、これ口座引き落としのようですが、あと ATM やインターネットバンキング等による電子納税、それから PayPay 等のスマホアプリによる納付、あと各種クレジットカードによる納付とか、QR コードを用いたコンビニ納付というふうに、とても幅広い納付手段を選択できるようになっておりまして、ちょっと驚いたところです。

費用も相当かかっているとは思いますが、一方で、消し込みとかそういった徴税コストとか、滞納等も減らせる部分になると思っております、トータルコスト削減が期待できるのではないかと考えています。

私は PayPay 払いを結果的に選択しましたが、クリックすると PayPay のアプリに飛んでいって、そこに私の納付内容が表示されて、それを確認してクリックすれば簡単に納付できるという優れものでして、おまけに PayPay のポイントが加算された上に、PayPay 祭りが開催されていまして、当たりが出ましてですね、さらにポイントが加算されまして、ポイントまでもらえていいのかなと思いましたが、これこそがマイナンバーカード普及の恩恵だと思っております、ぜひ国税のみならず、地方税にも拡大していただきたいと思います。

先ほど説明にあったように、八千代市もマイナポータルと基幹システムの接続を行うということなので、国税と同様に、マイナポータルに納付情報等を引き継ぐことは、制度的にも可能だと思いますので、八千代市だけではなくて地方公共団体全体の課題だと思います、ぜひ検討していただければと思います。

以上です。

【金子会長】

はい、ありがとうございます。

今江戸委員の方からお話ありましたけれども、まさにその ICT の利活用で、言ってみればパソコンの前、或いはスマホの前に座っていればそれで納税、確定申告ですと e-Tax を使う時には、例えば、マイナンバーでの認証の手续とか、江戸委員のように、精通された方にとっては、いともたやすいことかもしれませんけれども、状況によっては、認証の手续の準備に少し手間がかかったりすることもあるかと思えますけれども、今お話にあったように、一気通貫で申告から納税手続までが、クリックとか、スマホのタップで処理ができるというのは、確かに画期的なことのようには思います。

これについては何か事務局の方で何か補足するような内容はございますでしょうか。

これはご質問等よりも、ご感想とあとは今後の取り組み、地方税への拡充ということに対する、ご提案、ご提言ということの理解でございますけれども、事務局の方向何かコメントありますでしょうかね。

【岩田副主幹】

江戸委員貴重なご意見ありがとうございます。

本市の方でも、今は納税通知書に QR コードだったり、バーコードであったり、こちらを読み取って、インターネットを通じての納付ができるようになっておるのですが、納付だけでなく、先ほど江戸委員からもご紹介いただきましたように、マイナポータルと基幹情報システムを繋ぐ、これを今やっているとこなんですけれども、それが整いましたら、役所の職員の事務効率も上がりますので、色々な手続をオンライン上でできるよう、さらに進めていきたいと思っております。

申請には当然手数料がかかる手続等もあるので、オンライン決済、そちらのところもあわせて検討を進めて参りたいと思っております。

江戸委員ありがとうございました。

【金子会長】

ありがとうございます。

そのほかにはいかがでしょうか。

それではちょっと逆に私会長の立場で大変心苦しいですが、ちょっと確認をさせていただきたいことがございますけれども、まずは少しこれ全体的な話になってしまうかもしれませんが、今後、市役所の改築等で、環境の変化、ハードウェア的な環境の変化というのが予想されますけれども、例えば市役所の移築とかですね、建物が大きく変わることによって、情報システムというのは、何か影響を受けることが今後予想できるでしょうか。

今回の趣旨とちょっと関係ないかもしれませんが、参考までにお伺いしたいと思います。

いかがでしょう、これは事務局に対して、よろしく願いいたします。

【岩田副主幹】

お答えをさせていただくと、今、新庁舎の建設につきましては、昨年度基本計画が改定されまして、まだ具体的にいつというのは、出てないですが。

ただ、今我々としては国が示しております、自治体標準準拠システムですか、そちらの対応を令和7年度の秋を目途に今進めているところでございます。

その辺と新庁舎建設の兼ね合いについて、影響があるというところが1点と、あとは今、LGWAN 系の業務システム、あとは今回仮想ブラウザを用いて物理端末自体はなくなりましたが、インターネット系のシステム、こちらは今、調達時期が別々なので、その辺を合わせて

いきたいというところもあります。

また、新庁舎も出来てすぐ使えるっていうわけでは当然ございませんので、前段の工事のところから当然、例えばうちで言うとサーバ室の面積の精査であったり、そういうところは庁舎総合整備課と綿密に調整しながらですね、事故のないように進めていきたいと考えております。

繰り返しになりますが、基幹系福祉系など、いわゆる標準準拠システムと、LGWAN系、インターネット系、その三つが大きな影響があるかなというふうに認識しております。

以上になります。

【金子会長】

ちょっと想定の質問になってしまいましたけれども、これから様々な検討が加えられて実行計画になるということで、その入口のところだけちょっと拝聴しました。

どうも、ありがとうございます。失礼いたしました。

今回短時間ということもありますし、またこのリモートということで皆さん委員さんのお顔もなかなか相互になかなか拝見することもできない環境で、意見や質問というのはなかなか難しい状況なのかもしれませんけれども、おそらく、今後こういったオンラインでの会議、或いはリモートでの資料での確認といったようなことは、この協議会ですとか審議会のみならず、日常生活でもおそらくこう盛んに取り込まれることが多くなってくると思いますので、ぜひそういったことに、経験をより積んでいただく意味も込めまして、活発な、ぜひ意見交換をしていただければというふうに思っていますけれども、八千代商工会議所市川所長は、何かご意見ありますでしょうか、或いは、ご質問等でも結構でございます。何かありましたら、ご発言をいただければと思いますがいかがでしょうか。

【市川委員】

電子化に伴ってペーパーレス化とか、そういうところもあると思いますけど、何かこう、八千代さんで取り組まれていることとか、進捗状況とか、もし教えていただければありがたいなと思います。

【金子会長】

ありがとうございます。いかがでしょう、岩田副主幹。

資料の電子化或いはデジタル化ということについてのご質問がありました。

【岩田副主幹】

役所だとやっぱり紙が、起案一つとってもそうですし、あと役所は、ハンコを使用する文化があり、ハンコについては大分規則とか見直しが進んできておるのですが、やはりその文書系というのは課題が多いものと理解しております。、ただ、現状としては文書管理システムをまだ導入できていない状況です。

そちらの導入に向けて、所管部署はうちではないのですが、総務部の方で今検討しております、そこに情報管理課も入りながら、文書管理等、当然、うちが所管していますグループウェアで管理するメールをそのまま受け付ける、というところも当然必要になってきますので、その辺今は、総務部と協議を進めているところですけども、結局どのタイミングで導入するかということが課題としてありまして。

それが、庁舎が新しくなる前に導入するのか、それとも新しくなってから導入するのか、その辺については、引き続き協議調整を進めていきたいと思っているところです。

今はそういう状況でございます。

【金子会長】

市川委員いかがでしょうか。

【市川委員】

ありがとうございます。

今日の会議もそうですけども、事前に資料電子データでいただいて、印刷する方は印刷しているのを望まれていると思うのですが、何かこう会議によっては、タブレットでとか、そういうのもやってらっしゃるのですか。

【金子会長】

いかがでしょうか。

【岩田副主幹】

今回の会議もそうですし、今やはり外との会議を、例えば県とかとやる時も、タブレットを用いて Zoom だったり、Cisco Webex、やはりそういったのが増えてきておまして、今行っているオンライン会議も昨年度導入して、オンライン会議に耐えられるようなセキュリティを担保したものを入れたりしております。あと、この会議はインターネットですけど、内部はまた、内部システム用の Web 会議システムというのを入れていますので、肌感覚としては、かなり頻度は、他自治体に参加するのを見ても、オンライン会議というのは、かなり増えていると思います。

【市川委員】

ありがとうございます。

【金子会長】

ありがとうございます、いかがでしょう。

そのほかにご質問或いはご意見、せっかくの機会ですのでご発言をいただければと思います。

おそらく、行政のこの情報ということになると実は、今日この1時間の中ではなかなか意見交換ができるものではなく非常に広範にわたるものを想定しておりますけれども、この1時間の中では、特に令和4年度の取り組み項目と、来年度に引き継ぐ項目ということで簡単に1枚に2ページぐらいに示されるものではありませんけれども、本来であるならば、今、冒頭にもご紹介ありますけれどもさらに情報管理課の方ではその職掌する分野といいますか、業務エリアが広がるのが予想されておまして、もうまさに行政の情報化のほぼすべてのことに何らかの関わりを持っていくということになるかと思っておりますけれども、これはいつも確認をさせていただきますけれども、予算に対して、どれぐらいの投資効果があるのかといったようなことについては、どういうふうにお考えになっているかというのをちょっと伺いできればというふうに思いますけれども、いかがでしょうか。

【岩田副主幹】

金子委員長がおっしゃる通り、例えば RPA 一つとっても、RPA の導入で職員の作業がなくなりました、ではなくて、そこには当然費用がかかってくるというところは、十分意識して進めているところです。

ですので、今 RPA の話をしましたが、どれぐらいの削減効果があるのか、当然そこを事前にヒアリングして、それを見て、RPA 化するかしらないか、その辺は判断しております。

あと、もう1点としては来年度から導入予定の QR コード決済について、28 施設の予定ですけども、こちらについても、PayPay と Linepay をまずはやってみて、どれぐらいの需要があるのかを測ることも当然ございます。なお PayPay ・ LinePay についても、手数料が一番安い、あとは、江戸委員おっしゃっていたように、利用者が一番多いので、そこからやって、それで来年度もし利用者の需要が多いようであれば、他の QR コード決済なども検討す

るといった流れで、お金は意識しながら、検討を進めているところでございます。

【金子会長】

ありがとうございます。なかなか、費用対効果ということについては、例えば1000万円掛けたから、1500万円の経費の削減効果が出ましたといったような具体的な数値ってなかなか難しいかと思えますけれども、定量的なことだけではなく定性的なことも含めて、幅広く効果を出していただくような施策をぜひ行っていただきたいと思えます。

それを我々市民に見える形にするというのもなかなか難しいかとは思いますが、そういった困難にも取り組んでいただくことも、情報管理課さんの、或いはその行政さんのお仕事の一つではないかと、拝察いたしますのでぜひよろしくお願いしたいと思います。

いかがでしょうか。

江戸委員ぜひ、ご発言後挙手があるようなのでぜひどうぞ。

【江戸委員】

1点お願いといいますか、今やセキュリティ対応もできたパソコンとかWi-Fi環境があれば、勤務先に行かなくても自宅や出張先どこからでも会社に安全にアクセスして、仕事ができるような時代になってきて、こういう環境下では特に地方公共団体というのは個人情報を抱えているわけですし、セキュリティに関して、ハード面のセキュリティは、いくらでも対応できると思うのですが、やはり職員のセキュリティに対する意識づけが非常に重要になってくるのではないかと私は個人的に思っています、八千代市も情報セキュリティ研修等はいろいろ実施しているというふうには伺っていますが、さらにこれを定期的にこうやっていく、特に攻撃、標的型メール、とかすごく進化して結構大変だと思うので、定期的とか不定期にぜひこういった職員のセキュリティに対する意識を高揚させるような研修を、引き続き実施していただければと思っています。以上です。

【金子会長】

事務局の方で、今江戸委員からのご指摘あったセキュリティに関する、例えば職員さんの教育ですとか、或いは攻撃型のメールの件数の定量的な把握とか、何かそういったようなことで、セキュリティに関する施策というのは、どんなものを挙げられているのか、全般にご質問ということで、お答えをいただければと思いますいかがでしょうか。特に研修面とか。

【岩田副主幹】

私の方から研修についてちょっとお話をさせていただきたいと思えます。

八千代市では、入って2年目以降の主事研修、あと主任主事研修、あとは特別研修といたしまして、庁内から公募をかけて、受講者を募る研修、それを我々職員が講師となってやっております。

江戸委員がおっしゃるようにハード面のセキュリティ対策、それはそれなりお金かけて、事業者さんにやってもらってやることはできるのですが、職員の意識というのですか、リテラシーの向上が必要不可欠だと思っておりますので、級が変わることによる情報セキュリティ研修と、あとJ-LISさんが提供するeラーニングなど、その辺で全庁的なところをカバーするような形で研修の方は、今進めているところでございます。

費用面とか、鑑みると今現状はそういった形で進めているところです。

【金子会長】

江戸委員いかがでしょうか。

【江戸委員】

結構だと思います。いろんなツールを使って、要は職員が意識するようにならないとなか

なか難しい問題だと思しますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。

【金子会長】

貴重なご質問ありがとうございます。

あと、一応予定の時刻としては11時ということで、あと10分ほどになりましたけれども、せつかくの機会ですし、こういう委員会、本当に年に1度とか、数度しか開催もできませんことから、できるだけ多くの意見がちょうだいできればと思ひます。

楠委員ご指名をして大丈夫ですか、いかがでしょうか。

【楠委員】

今伺ったお話で、よく職員の方も頑張ってくださいていることもわかりまして、市民が守られていく方向になっていくのだなということと、あと時代に即したシステムにどんどん変革するのは大変だと思うのですが、これからもご尽力どうぞよろしくお願ひいたします。

マイナンバーカードもかなり普及してきたので、そのような関連づけと申しますか、そこがちょっと年齢の高い方たちがあまり理解が、どこがどう繋がっているのかわからないというので、そういう市民講習みたいなものがあったらいいのかなって思ひました。

その背景にはマイナンバーカードを申請するにあたって、ご近所の70代80代の方たちにかなり呼ばれまして、一緒にやったという背景がありまして、皆さんポイントは欲しいけれども、実際自分がやるってなるとできないというようなこともありましたので、ちょっと分野が今の議事とは違うのかもしれないけれども。

そのように日頃思っておりました。ありがとうございます。

【金子会長】

恐れ入りますありがとうございます。

事務局の方から今例えばマイナンバーカードの申請に対する、何か手助けといったようなもの、そういった或いはご質問といったようなものがあれば、今の楠委員からのご発言を受けて、何かありますでしょうか。いかがでしょうか。

【岩田副主幹】

楠委員ありがとうございます。

今八千代市では、総務部の方で実施しておるのですが、マイナポイントの申請のサポート事業をやっております。

あと、国がやっておりますデジタル活用支援推進事業を活用して、長寿会連合会、長寿支援課なのですけれども、こちらは長寿会連合会と共催という形で、長寿会の方を対象にスマホ教室をやっております。

あと市においても、公民館の方でスマホ教室の主催講座として今取り組んでいるところで、おっしゃる通りデジタルデバインドというところで、どなたでも使えるような体制というのですか、その必要があるとは国も示しておりますし、我々もそう感じておるので、こういったところを直接的なのか間接的なのか、どういう形かということは置いておいても、取り組んでいかなければいけないなと思っております、現状として今、繰り返しになりますけれども、スマホ教室を主に市としてやっているのと、あとは国のお金を使って、長寿会連合会が今年度、夏だったと思うのですが、やっているというのは、報告は受けております。

【金子会長】

ありがとうございます。楠委員いかがでしょうか、よろしかったでしょうか。

【楠委員】

すみません、ありがとうございます。

【金子会長】

貴重なご質問ありがとうございます。いかがでしょう。
商工会議所市川所長からのご発言、どうぞよろしくお願ひいたします。

【市川委員】

あのちょっと1個質問ですけれども、先ほど江戸委員からもWi-Fiに繋がってればというお話があって、八千代市さんで公共施設とかで、フリーWi-Fiとかそういうのを使えるところはあるのですか。

【金子会長】

はい、ありがとうございます。いかがでしょう。
事務局の方で把握されている範囲ありますでしょうか。

【岩田副主幹】

すみません、手元に資料がなく、私が知っている範囲ですけど、道の駅であったり、あと一部の図書館では使えるという話は聞いております。

あとは、新庁舎に入れるかどうかというのは、これからちょっと協議は進めていくところです。

【市川委員】

公民館とかそういったところでも、利用ができると、今更というところもあるかもしれないですけど良いかなと、観光地ではないのですが、そのようなネット環境があるといいなと思います。

【金子会長】

ありがとうございます。貴重なご意見ありがとうございます。

確におっしゃる通り、ちょっと立ち寄ったところにWi-Fiがあると、少しこういったような時間のかかる会議ですとか、或いは少し容量の多いファイルの送受信というのにも安心して取り組めるかと思っておりますので、要所要所のWi-Fiの設置というのは、今後予算のこともあるかと思っておりますけど、拡充或いは増強をしていただければと確かに思います。

市川委員ご意見ありがとうございます。ご質問として、貴重なご提言としても、ぜひ事務局の方で把握をしていただければと思います。ありがとうございます。

その他に何かご質問の内容変わっても構いませんけれども、いかがでしょうか。
何かございますかね。

【金子会長】

それではそろそろ定刻でもありますので、ご意見ご質問がこれ以上でなければ、議題の方は終了させていただきたいというふうに思います。

また本日の議題は以上となりますが、委員の皆様には、貴重なご意見、ご質問、ご提言をいただきまして、ありがとうございます。

事務局の方におかれましては、本日提出されたご意見或いは事前に行われたご質問ご意見に通して、対して、情報化施策への反映についてご検討をいただきたいというふうに思います。

それでは、最後に事務局の方から何か連絡事項ありますでしょうか。

【岩田副主幹】

それでは今後の予定といたしまして、この後事務局で、今回の議事録の案を作成いたしま

す。

そして、作成後には、委員の皆様には電子メールで送付させていただきますので、発言内容等のご確認をお願いいたします。

皆様のご確認が終わりましたら、市ホームページにて公開させていただきますので、ご了承ください。以上となります。

【金子会長】

ありがとうございます。

それでは以上をもちまして、本日の会議、終了させていただきたいと思えます。

皆さんご多用の中貴重なお時間をちょうだいいたしまして、ありがとうございました。それでは、本日はこれにて失礼いたします。ありがとうございました。